

芸術文化選奨

受賞年度：昭和55年度

受賞区分：文化賞（団体）

| | | | |
|-----------|---|-----------|------------------|
| 氏名又は団体名 | こうえきしゃだんほうじんのうがくきょうかい なごやしび 公益社団法人 能楽協会 名古屋支部 | | |
| 代表者(団体のみ) | 久田 勘鷗 | 設立年(団体のみ) | 昭和23年10月15日（法人化） |
| 住所 | 名古屋市名東区 | 会員数(団体のみ) | 107名 |
| ホームページ | http://www.nohgaku.or.jp/ | | |

受賞時の業績概要

分野：古典芸術

大正10年に名古屋在住の能楽師35名で発足以来、シテ方五流を始め、ワキ、囃子、狂言が団結して能楽の伝承、技術の向上、後継者の育成、また義損金募集能、低料金公演による県民への定着普及活動をも積極的に行い、本県芸術文化の振興と向上に貢献した。

経歴・業績・近年の活動内容

【業績】

昭和31年～55年 奉納能 25回開催
 昭和35年～55年 大衆能 21回開催
 昭和41年～55年 薪能 15回開催
 昭和44年～55年 義損金募集能 12回開催
 昭和52年～55年 愛知県芸術祭 4回参加

平成10年4月に名古屋能楽堂が完成し、現在名古屋能楽堂と共催で6月、7月、9月、10月、12月、1月（正月特別公演）、3月と年7回「名古屋能楽堂定例公演」を実施。

また毎年6月に若鯨能という名称で若手能楽師の発表会実施。

更に毎年9月に小牧市の小牧山にて「小牧山薪能」を小牧市と共催で実施。

